

# 全道フットサル選手権大会 2022 女子の部

## 開催要項

1. 主旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、女子 13 歳以上の学生・社会人のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名称 全道フットサル選手権大会 2022 女子の部
3. 主催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 共催 北海道新聞社
5. 主管 一般社団法人札幌地区サッカー協会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
6. 後援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、札幌市教育委員会、一般財団法人札幌市スポーツ協会
7. 協力 株式会社ミカサ
8. 期日 2022 年 3 月 19 日(土) ～ 3 月 21 日(月・祝)
9. 会場 3 月 19 日(土)
  - ・札幌市白石区体育館  
札幌市白石区南郷通 6 丁目北 1 TEL:011-861-4014
  - ・札幌市豊平区体育館  
札幌市豊平区月寒東 2 条 20 丁目 4-15 TEL:011-855-07913 月 20 日(日)・21 日(月・祝)
  - ・札幌市白石区体育館  
札幌市白石区南郷通 6 丁目北 1 TEL:011-861-4014
10. 参加資格
  - (1) フットサルチームの場合
    - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル 1 種」、「フットサル 2 種」、または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、移籍手続きなしの適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 1 種」チームは、「フットサル 2 種」「フットサル 3 種」年代とし、「フットサル 1 種」の選手は適用対象外となる。「フットサル 2 種」チームは、「フットサル 3 種」年代のみとし、「フットサル 2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
    - ② 前項のチームに所属する 2009 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
    - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
  - (2) サッカーチームの場合
    - ① JFAに「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2 種」、「女子」は、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、移籍手続きなしの適用対象となる選手の年齢は、「3 種」年代のみとし、「2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
    - ② 前項のチームに所属する 2003 年 4 月 2 日以降、2009 年 4 月 1 日以前に生まれた選手で、女子に限る。
    - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

- (3) 上記(1)及び(2)において、1母体から新たにフットサルチームやサッカーチームを登録してエントリーすることはできない。
  - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
  - (5) 下記(公財)北海道サッカー協会フットサル大会登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
    - ① フットサルチームの場合 登録料 2,000 円
    - ② サッカーチームの場合 登録料 4,000 円
11. 参加チーム及びその数
- (1) 参加チーム数は、原則 16 チーム以内とする。
  - (2) 16 チームを超えた場合は、一昨年度ベスト4のチームを優先とする。一つの団体等から複数チーム参加する場合には調整を依頼する。その後は厳正なる抽選とする(公益財団法人北海道サッカー協会フットサル委員会が決定する。)
12. 大会形式
- (1) 全てノックアウト方式で行う。
  - (2) 3位決定戦は行わず、準決勝敗退の両チームを3位とする。
13. 競技規則
- 大会実施年度の「2021/22 フットサル競技規則」による。
14. 競技会規定
- 以下の項目については、本大会の規定を定める。
- (1) ピッチサイズは原則として、40m×20mとする。
  - (2) 試合球は、フットサル4号ボールとする。
  - (3) 競技者の数
    - ・競技者の数：5名
    - ・交代要員の数：10名以内とする。
    - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
  - (4) ベンチに入ることのできる人数は14名以内(交代要員10名、役員4名以内とする)。
  - (5) ユニフォーム
    - ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
    - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
    - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
    - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
    - ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
    - ⑥ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
    - ⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。
  - (6) 靴
 

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。

- (7) ビブス  
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間  
① 24 分間(各 12 分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始前まで)とする。  
② 参加チーム数により試合時間を変更・調整することがある。
- (9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)  
① 1 回戦から準決勝において勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。  
② 決勝戦において勝敗が決定しない場合は、10 分間(各 5 分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。  
③ 延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とする。  
④ PK方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
- (10) タイムアウトは、全てにおいて適用する。

## 15. 懲 罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

## 16. 参加料等

参加料 40,000 円(消費税込)

## 17. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名とする。
- (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、プライバシーポリシー同意書(Word)とともに、期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること(所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)、(C)に送付される)。  
※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料 40,000 円(消費税込)は申込と同時に申込先(C)へ納入すること。
- (4) 大会1週間前までに「引率者およびライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙」を申込先(B)および(C)に E-mail で送付すること。  
※チームスタッフ以外の帯同者(各チーム2名まで)についての申請、ライブ配信についての申請、および被撮影承諾に関する回答を上記の用紙で行う。なお、ライブ配信はチーム関係者への限定配信とすること。
- (5) 選手が高校生以下の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を申込先(B)に送付すること。なお、2021 年度中に提出済みの場合は不要。
- (6) 申込締切日 2022 年 2 月 24 日(木) 17 時まで 厳守
- (7) 上記(6)申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。ただし、新型コロナウイルス感染症対策の必要上、自粛等が発生した場合は、追加・変更を認める。申請については、所定の用紙に必要事項を記入し、期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること(所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)、(C)に送付される)。  
追加・変更の手続きの期限は 2022 年 3 月 14 日(月) 17 時までとする。

(新型コロナウイルス感染症防止対策のための検温を大会2週間前から行っていること。)

- (8) 申込先 (A) 所属地区サッカー協会  
(B) (公財)北海道サッカー協会  
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41  
北海道フットボールセンター内  
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101  
・参加申込書(E-mail)  
※選手登録番号を必ず記載のこと。  
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)  
・親権者同意書(郵送)  
・引率者およびライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙  
(C) (一社)札幌地区サッカー協会  
〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-5  
札幌市中島体育センター内  
TEL 011-531-7553 FAX 011-531-7553  
E-mail taikai-sfa@sfa-rc.net  
・参加申込書(E-mail)  
※選手登録番号を必ず記載のこと。  
・懲罰処分についてのアンケート  
・引率者およびライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙  
・参加料 40,000円(消費税込)  
[大会参加料振込口座]  
北洋銀行 東屯田支店 普通 3535541  
一般社団法人札幌地区サッカー協会  
専務理事 今枝 映人(イマエダ アキヒト)

18. 組合せ 組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。  
<https://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)
19. 帯同審判 本年度については、帯同審判制をとらないこととする。
20. 監督会議 (1) 日時：2022年3月17日(木) 19時00分から  
(2) 会場：WEB会議方式
21. 開会式 実施しない。
22. 表彰及び閉会式 (1) 優勝、準優勝、第3位チームには(公財)北海道サッカー協会並びに共催者から表彰状及びトロフィーを授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。また、(一社)北海道フットサル連盟から優勝以下第3位まで表彰状を授与する。  
(2) 共催者から優勝、準優勝、最優秀選手賞(MVP)を授与する。  
(3) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
23. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
(2) 選手はスポーツ保険、またはそれに準じた保険に加入していること。
24. 新型コロナウイルス感染症対策 (1) 本競技会は、大会期間を通じて「会場感染対策担当者」および各チームの「感染対策担当者」を設置する。試合前、会場感染対策担当者とは各チームの感染対策担当者でミーティングを実施すること。ガイドラインにおいて、これらの担当者の擁立が不要となった際には、その通りとする。  
(2) 選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・チーム帯同者など会場にいる全ての者は、会場感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。

- (3) 本競技会は、感染対策のため無観客で実施する。  
ただし、ベンチ入り可能なチームスタッフ関係者のほかに 1 チームにつき最大 2 名までの帯同を認める(ただし、人員の入れ替えは認めない)。ライブ配信等撮影者をチーム役員以外が務める場合は、この中から指定すること。
- (4) 今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する場合がある。
- (5) 本競技会実施にあたっては、(公財)北海道サッカー協会によって更新される「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」最新版及び「新型コロナウイルス感染対策を踏まえたフットサル活動マニュアル」最新版を遵守し、関係者は健康チェックシートを都度会場運営責任者に提出すること。ガイドラインにおいて、健康チェックシート提出義務が不要となった際は、その通りとする。

## 25. そ の 他

- (1) マッチコーディネーションミーティング
  - ① 1 回戦は、監督会議時に併せて実施する。
  - ② 2 回戦以降は、各試合競技開始時間の 40 分前(ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前)に、MCM 室にて行う。
  - ③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝及び決勝においては、JFA 認定マッチコミッショナーが加わり行うこととする。
    - (ア) 選手証のチェック  
選手証チェックのため、必ず持参すること(2回戦以降においても、必要がある場合は選手証の提出を求めるので、持参しておくこと)。
    - (イ) 両チームのユニフォーム等の色を決定  
FP 及び GK それぞれの正副 2 種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色 1 枚持参すること。
    - (ウ) タイムスケジュール等についての連絡・確認  
タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行う。
- (2) メンバー表は、各試合 40 分前(ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前)に大会本部へ提出すること。
- (3) 選手証  
各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。  
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンや PC 等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (4) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて、電子メールにより(公財)北海道サッカー協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。  
なお、無断欠席の場合は、原則試合出場を認めないものとする。
- (5) ベンチ入り可能なチームスタッフ関係者のほかに帯同者を希望するチームは、大会 1 週間前までに申込先(C)まで通報すること。

- (6) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (8) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (9) 本開催要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

以 上